



アドオンサービスについて学ぶ Keystone

NetApp
February 20, 2026

目次

アドオンサービスについて学ぶ	1
Keystoneの高度なデータ保護アドオン	1
価格について	1
サポートされているMetroCluster構成	1
Keystoneサブスクリプションのバースト容量アドオン	2
Keystone向けData Infrastructure Insightsインサイト アドオン	3
Keystoneサブスクリプション向けのDIIについて	3
Keystone向けDIIの導入	3
Data Infrastructure Insights消費量を表示	4
課金と計測	5
サポートとユーザアクセス	5
Keystoneのデータ階層化アドオンサービス	6
Keystoneの返品不可、不揮発性コンポーネント、およびSnapLockコンプライアンス アドオン サービス	7
SnapLock コンプライアンス	8
KeystoneのUSPSアドオン	8
NetApp USPSの監視	8
Keystone Success Managerの略	8
展開アクティビティ	8
サポート	9

アドオンサービスについて学ぶ

Keystoneの高度なデータ保護アドオン

Keystone STaaS サブスクリプションで、高度なデータ保護（ADP）アドオンサービスに加入できます。標準のKeystoneサービスにはSnapMirror、SnapVault、およびSnapshotを使用したデフォルトのデータ保護が含まれていますが、このアドオンサービスはNetApp MetroCluster テクノロジーを使用して、リカバリポイント目標（RPO）0でミッションクリティカルなワークロードの効率的なデータ保護を保証します。

Keystone高度なデータ保護サービスでは、データをセカンダリサイトに同期的にミラーリングできます。プライマリサイトで災害が発生した場合、データを失うことなくセカンダリサイトが引き継ぐことができます。この機能は、2つのサイト間の"**MetroCluster**"構成を使用してデータ保護を有効にします。高度なデータ保護アドオンサービスは、ファイルおよびブロックストレージサービスにのみ使用できます。このアドオンサービスの一環として、`Advanced Data-Protect` パフォーマンスサービスレベルがサブスクリプションに割り当てられます。

MetroCluster構成の消費量とヘルスマトリックを監視できます。詳細については、"[MetroClusterサブスクリプションの消費量と健全性を表示](#)"を参照してください。

価格について

高度なデータ保護アドオンサービスは、各サイトでコミットされた容量に基づいて価格設定されます。これにより、高度なデータ保護サービスの実際のコストを\$/TiBで決定できます。アドオン料金は、ソースデータ、ミラーコピー、ミラー化されていないデータなど、サブスクリプションのすべての容量に適用されます。

MetroCluster構成では、各サイトに独自のサブスクリプションが必要であり、各サイトでコミットされた容量に対して個別に課金されます。

次の点に注意してください。

- このサービスは、関連付けられたストレージのコミット済み容量の100%をコミット済み容量として使用します。
- 料金はプライマリサイトとセカンダリサイトの両方に適用され、ソースクラスタと宛先クラスタの両方が対象となります。
- 料金はファイルおよびブロックストレージサービスに対してのみ適用されます。

サポートされている**MetroCluster**構成

Keystoneは以下のMetroCluster導入シナリオをサポートします：

アクティブ/パッシブ構成

この構成では、1つのサイトのプライマリデータがセカンダリサイトにミラーリングされます。たとえば、サイトAで100 TiBの論理データが消費されると、サイトBに複製されます。両方のサイトで同一のサブスクリプションが必要です：

- サブスクリプション1（サイトA）：100 TiBストレージサービス+ 100 TiB ADP

- サブスクリプション2 (サイトB) : 100 TiB ストレージサービス + 100 TiB ADP

完全ミラーリングによるアクティブ/アクティブ構成

この構成では、両方のサイトが双方向にミラーリングされたプライマリデータをホストします。たとえば、サイトAの100TiBのプライマリデータがサイトBにミラーリングされ、サイトBの100TiBのプライマリデータがサイトAにミラーリングされます。両方のサイトで、合計容量に対するサブスクリプションが必要です：

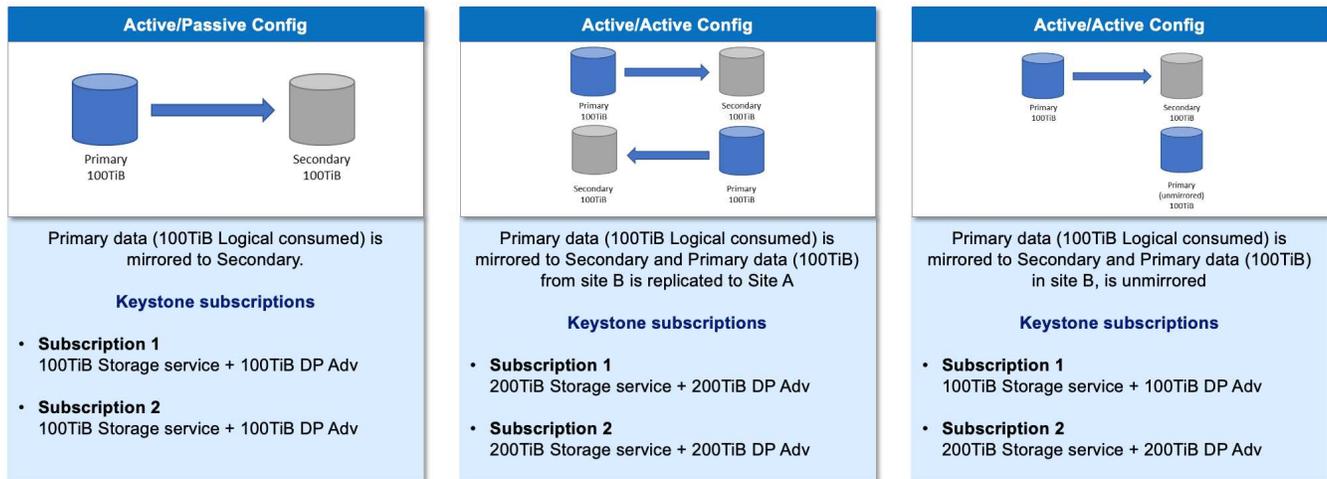
- サブスクリプション1 (サイトA) : 200 TiBストレージサービス+ 200 TiB ADP
- サブスクリプション2 (サイトB) : 200 TiB ストレージサービス + 200 TiB ADP

部分的なミラーリングを使用したアクティブ/アクティブ構成

この構成では、一方のサイトがミラー化されたデータをホストし、もう一方のサイトがミラー化されたデータとミラー化されていないデータの両方をホストします。たとえば、サイトAの100TiBのプライマリデータがサイトBにミラーリングされ、サイトBではミラーリングされていない追加の100TiBのデータもホストされます。サブスクリプションは各サイトの容量によって異なります：

- サブスクリプション1 (サイトA) : 100 TiBストレージサービス+ 100 TiB ADP
- サブスクリプション2 (サイトB) : 200 TiB ストレージサービス + 200 TiB ADP

次の図は、サポートされているMetroCluster構成を示しています：



Keystoneサブスクリプションのバースト容量アドオン

NetApp Keystoneサブスクリプションの一部として、バースト容量アドオンサービスを選択できます。このサービスにより、バースト容量の上限をコミット容量の40%または60%まで引き上げることができ、ワークロード需要の予期せぬ急増にも対応できる柔軟性が得られます。

バースト容量とは、サブスクリプションのコミット容量を超えて利用できる追加のストレージ容量を指します。パフォーマンスサービスレベルごとに計測され、課金されます。デフォルトでは、バースト容量の上限はコミット容量の20%に設定されています。ただし、このアドオンサービスを利用すると、上限を40%または60%に引き上げることができます。

バースト制限を 40% または 60% に変更するには、NetApp Keystone サポート チームにお問い合わせください。

バースト容量の課金方法の詳細については、以下を参照してください。"[バースト消費に基づく請求](#)"。

Keystone向けData Infrastructure Insightsインサイト アドオン

NetApp Data Infrastructure Insights (DII、旧Cloud Insights) は、Keystone STaaS向けのアドオンサービスです。このサービスをKeystone STaaSと統合することで、パブリッククラウドとプライベートデータセンターにわたるKeystoneが提供するストレージリソースの監視、トラブルシューティング、最適化の機能が強化されます。

Data Infrastructure Insightsの詳細については、を参照してください"[Data Infrastructure Insightsドキュメント](#)"。

Keystoneサブスクリプション向けのDIIについて

DII は新規サブスクリプションと既存サブスクリプションの両方をご利用いただけます。コミット容量のアドオンとして Keystone サブスクリプションに統合できます。

Data Infrastructure InsightsがKeystoneサブスクリプションに統合されている場合、サブスクリプション内の各基本パフォーマンスサービスレベルに対応するパフォーマンスサービスレベルが存在します。たとえば、ExtremeはData Infrastructure Insights Extremeにマップされ、PremiumはData Infrastructure Insights Premiumにマップされ、PerformanceはData Infrastructure Insights Performanceにマップされます。これらのマッピングにより、Data Infrastructure Insightsパフォーマンスサービスレベルが、Keystoneサブスクリプションの基本パフォーマンスサービスレベルと一致するようになります。

Keystone向けDIIの導入

Keystone向けDIIは、Keystone以外の他の環境を監視する既存のインスタンスの一部として、または新しいインスタンスの一部として、2つの方法で統合できます。DIIを設定するのはお客様の責任です。複雑な環境でDIIを設定するためにサポートが必要な場合は、アカウントチームが対応します"[NetAppプロフェッショナルサービス](#)"。

DIIを設定するには、"[データインフラの分析情報をオンボーディング](#)"を参照してください。

次の点に注意してください。

- 顧客が新しいDIIインスタンスを開始する場合は、"[DII 無償トライアル](#)"から始めることをお勧めします。[この機能と必要な起動チェックリスト](#)については、"[機能チュートリアル](#)"を参照してください。
- サイトごとにAcquisition Unitが必要です。Acquisition Unitのインストールについては、を参照してください"[Acquisition Unit をインストールする](#)"。お客様がすでにDIIインスタンスとAcquisition Unitをセットアップしている場合は、データコレクタの設定に進みます。
- 導入するストレージハードウェアごとに、Acquisition Unitにデータコレクタを設定する必要があります。データコレクタを設定するには、を参照してください"[データコレクタを設定する](#)"。Keystoneストレージに必要なデータコレクタは、基盤となるハードウェアに応じて次のとおりです。

ストレージハードウェア	データコレクタ
ONTAPシステム	NetApp ONTAP データ管理ソフトウェア
StorageGRID	NetApp StorageGRID
Cloud Volumes ONTAP	NetApp Cloud Volumes ONTAP の略

設定が完了すると、DII インスタンスは Keystone の一部として導入された NetApp ストレージ リソースの監視を開始します。

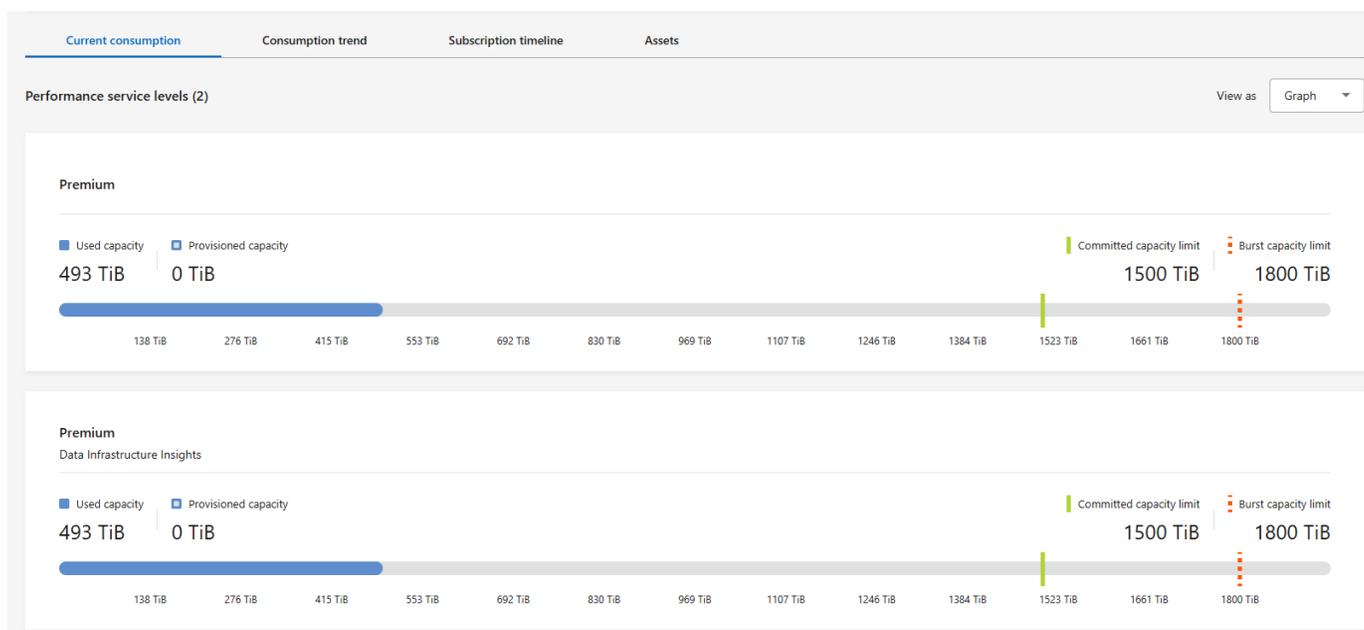


DIIは導入されたハードウェアの広範な監視機能を提供しますが、Keystoneサブスクリプションの使用状況やパフォーマンス・サービスレベルの詳細など、サブスクリプションに関する詳細情報は提供しません。サブスクリプションに関する詳細情報については、以下をご覧ください。"[Keystoneダッシュボードとレポート](#)"。

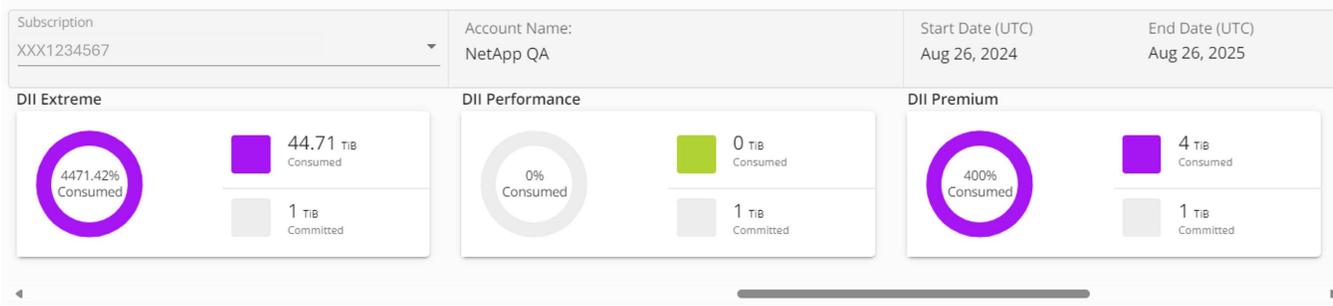
Data Infrastructure Insights消費量を表示

DIIアドオンサービスの消費状況は、NetApp ConsoleまたはDigital Advisorで確認できます。DIIパフォーマンスサービスレベル（DII Extreme、DII Premium、DII Performanceなど）の消費データは、現在の消費状況および消費傾向ビューで、ベースのパフォーマンスサービスレベルと並んで表示されます。

次の例は、コンソールの現在の消費量 タブの Data Infrastructure Insights パフォーマンス サービス レベルを示しています：



次の例は、Digital Advisorの*Keystone Subscriptions*ウィジェットにおけるDIIパフォーマンスサービスレベルを示しています：



消費量の表示の詳細については、以下を参照してください：

- ["Keystoneサブスクリプションの現在の消費量を表示します"](#)
- ["Keystoneサブスクリプションの消費傾向を表示する"](#)

課金と計測

以下に、DIIアドオンサービスの課金と計測の詳細の概要を示します。

- このサービスは、お客様のメインサブスクリプションと同じ方法で測定されます。たとえば、メインのサブスクリプションに100TiBのExtremeサービスと100TiBのPremiumサービスが含まれている場合、どちらも論理使用量に基づいて測定されます。アドオンサービスのDII Extreme 100TiBとDII Premium 100TiBも、論理使用量に基づいて測定されます。メインのサブスクリプションがプロビジョニングベースで測定される場合、アドオンサービスは同じ容量に対して同じ方法で測定されます。アドオンサービスは、メインサブスクリプションと同じ測定方法に従います。
- このサービスは、Keystoneサブスクリプションと一緒に計測、請求され、同じ請求書に記載されます。Keystoneサブスクリプションをアクティブ化する前にKeystone用にDIIを設定しても、Keystoneサブスクリプションのアクティブ化日または既存のサブスクリプションの変更日から課金が始まります。
- このサービスは、標準のKeystone請求書に加え、DIIパフォーマンスサービスレベルのコミット容量とバースト使用量に基づいて計測および請求されます。このアドオンサービスの計測方法は、基盤となるKeystoneサブスクリプションパフォーマンスサービスレベル（論理、プロビジョニング、または物理）と同じ方法に従います。
- このサービスは、リンク先のKeystoneサブスクリプションで終了します。更新時に、アドオンサービスを更新するかどうかを選択できます。Keystoneサブスクリプションを更新しないと、監視対象のハードウェアが運用停止され、アドオンサービスは自動的に終了します。

サポートとユーザアクセス

お客様が[Allow NetApp Access to Your Data Infrastructure Insights Environment]オプションを有効にしている場合、承認されたNetAppサポートチームメンバーはお客様のDIIインスタンスにアクセスできます。これを行うには、*[ヘルプ]>[サポート]*に移動し、オプションを有効にします。

NetApp Data Infrastructure Insights

Tutorial 0% Complete Getting Started

Tenant Name NetApp PCS Sandbox

Observability Help / Support

Support

When opening a support ticket please include the URL of the client tenant.

Technical Support:
[Live Chat](#) | [Open a Support Ticket](#) | [Phone\(P1\)](#)

Sales:
 Have questions regarding your subscription? [Contact Sales](#).

Support Entitlement

Data Infrastructure Insights Serial Number:

Data Infrastructure Insights Subscription Name:

Support Level:
 Not registered - [Register Now](#)

Allow NetApp access to your Data Infrastructure Insights Environment. ?

Feedback

We value your input. [Your feedback](#) helps us improve Data Infrastructure Insights.

Documentation

Documentation Center
 Visit the [Data Infrastructure Insights](#) documentation to find any step by step instructions to get started with Data Infrastructure Insights.

Knowledge Base:
 Search through the articles to find helpful information.

What's New:
 See [What's New with Data Infrastructure Insights](#) to find recent product updates and changes.

API Access:
 To integrate Data Infrastructure Insights with other applications see the Data Infrastructure Insights [API List](#) and [documentation](#).

Proxy Settings

Need to setup proxy exceptions? Click [here](#) to learn more.

Learning Center

Data Infrastructure Insights Course List:

- Hybrid Cloud Resource Management
- Data Infrastructure Insights Fundamentals
- Cloud Resource Management
- Storage Workload Security

お客様は、オプションを使用して、*ユーザー管理*画面から内部または外部のユーザーにアクセス権を付与できます **+ User**。

NetApp Data Infrastructure Insights

Tutorial 0% Complete Getting Started

Tenant Name NetApp PCS Sandbox

Observability Admin / User Management

SSO Auto Provisioning: **Enabled**

Users (55) Show SSO Auto Provisioning Users [Restrict Domains](#) **+ User** Filter...

Name ↓	Email	Observability Role	Workload Security Role	Reporting Role	Last Login
		Administrator	Administrator	Administrator	8 days ago
		Administrator	Administrator	No Access	3 hours ago
		Administrator	Administrator	Administrator	21 hours ago
		Administrator	Administrator	Administrator	21 hours ago
		Administrator	Administrator	Administrator	a day ago
		Administrator	Administrator	Administrator	4 days ago
		Administrator	Administrator	Administrator	4 minutes ago
		Administrator	Administrator	Guest	10 days ago
		Administrator	Administrator	Guest	3 days ago
		Administrator	No Access	User	2 minutes ago
		Administrator	Administrator	Administrator	2 days ago
		Administrator	Administrator	Administrator	an hour ago
		Administrator	Administrator	No Access	15 days ago

Keystoneのデータ階層化アドオンサービス

ファイルストレージとブロックストレージ向けのKeystone STaaS標準サービスには、使用頻度の低いデータを識別する階層化機能が含まれ、Keystone STaaS対応のネットアッ

ブールドストレージに階層化できます。Keystone STaaSに対応したネットアップ以外の任意のストレージにコールドデータを階層化する場合は、アドオンサービスとしてデータ階層化を使用できます。

、"Keystoneのパフォーマンスサービスレベル"。



階層化アドオン サービスは、Amazon Web Services (AWS) S3、Azure Blob、Google Cloud Platform (GCP)、その他のKeystone STaaS 対応、S3 互換、サードパーティ オブジェクト ストレージなど、NetApp以外のストレージにデータを階層化する場合にのみ必要です。

階層化機能では、NetApp FabricPool テクノロジーを利用して、オンプレミスとオフプレミスのオブジェクトストレージ階層に、アクセス頻度の低いデータを自動で階層化できます。

アドオン データ階層化サービスにより、Extreme、Premium、Performance、Standard、Value 層からオブジェクト ストレージ ターゲットへの階層化が可能になります。階層化されるホット データとコールド データの比率は固定されておらず、各階層は個別に計測され、請求されます。

たとえば、コールドストレージ階層のターゲットが次の場合です。

- Keystone STaaS Value 層、Keystone STaaS StorageGRID Object 層、または既存のStorageGRID Webscale (SGWS) グリッド (顧客所有) - 追加料金はかかりません。これは標準サービスの一部です。
- パブリッククラウド (AWS、Azure、Google) やKeystone STaaSをサポートするサードパーティのオブジェクトストレージ-コールドストレージターゲットに階層化されたデータ容量には追加料金が発生しません。

アドオン階層化サービスの料金は、サブスクリプション期間全体を通じて適用されます。



Cloud Volumes ONTAPに必要なハイパースケーラーベースのコンピューティング、ストレージ、およびネットワーク サービスは、Keystone STaaS サブスクリプションの一部としてNetAppによって提供されません。これらのサービスは、ハイパースケーラー クラウド サービス プロバイダーから直接調達する必要があります。

- 関連情報 *

["ONTAP CLIを使用してデータ階層化 \(FabricPool\) でKeystoneの消費量を概算する方法"](#)

Keystoneの返品不可、不揮発性コンポーネント、およびSnapLockコンプライアンス アドオン サービス

NetAppは、NetApp Keystoneサブスクリプションの一部として、ファイルサービス、ブロックサービス、オブジェクトサービス向けに、返却不要不揮発性コンポーネント (NRNVC) サービスを拡張します。

ネットアップでは、サービスの提供中に使用された物理ストレージメディアをリカバリすることはありません。リカバリに使用されていた物理ストレージメディアは、ネットアップがリカバリの際にサービスの終了時にリカバリすることはありません。

Keystoneサブスクリプションの一部としてこのアドオンサービスをサブスクライブできます。このサービスを購入した場合は、次の点に注意してください。

- サービス期間の終了時や、ドライブや不揮発性メモリで障害が発生した場合やサービス期間中に欠陥が見つかった場合は、ドライブや不揮発性メモリを返却する必要はありません。
- ただし、ドライブや不揮発性メモリを破壊する証明書を作成する必要があり、それ以外の目的には使用できません。
- NRNVCに関連する追加コストは、サブスクリプションサービス全体（標準サービス、高度なデータ保護、データ階層化を含む）の月額料金に対する割合として課金されます。
- このサービスは、ファイル、ブロック、オブジェクトの各サービスにのみ適用されます。

標準サービスとクラウドサービスの詳細については、を参照してください ["Keystone STaaSサービス"](#)。

パフォーマンスサービスレベルの詳細については、以下を参照してください。 ["Keystoneのパフォーマンスサービスレベル"](#)。

SnapLock コンプライアンス

SnapLock テクノロジは、ボリュームに設定された有効期限を過ぎたドライブを使用不可にすることで、NRNVC機能を有効にします。ボリュームでSnapLock テクノロジを使用するには、NRNVCに登録する必要があります。これは、ファイルサービスとブロックサービスにのみ該当します。

SnapLock テクノロジの詳細については、を参照してください ["SnapLock とは"](#)。

KeystoneのUSPSアドオン

米国保護サポート（USPS）は、NetApp Keystoneサブスクリプション向けのアドオンサービスです。パートナー様は、米国内の米国市民から継続的なKeystoneサービスの提供とサポートを受けることができます。

次のセクションを読み、このアドオンサービスに拘束され、NetApp Keystone 契約の条件に基づいて提供されているサブスクリプションの要素を確認してください。脚注：disclaimer1 [ここで説明するサービスとサービスは、完全に締結されたKeystone契約の対象となり、これらに限定され、これらに限定されます。]

NetApp USPSの監視

NetApp USPS Keystoneサポートチームは、お客様の製品やサブスクリプションサービスの健全性を監視し、リモートサポートを提供し、Keystoneサクセスマネージャーと連携します。関連するKeystoneサブスクリプションの発注に関連付けられている製品を監視しているすべての担当者がUです。米国で活動しているS市民。

Keystone Success Managerの略

Keystone Success Manager（KSM）は米国米国で活動している市民土。担当業務は、NetApp Keystone 契約に明記されています。

展開アクティビティ

米国では、可能な場合、オンサイトおよびリモートでの導入および設置作業を行います米国の市民土。脚注：免責事項[オンサイトでの作業に適切な担当者が対応できるかどうかは、Keystoneシステムが導入されている地域によって異なります。]

サポート

可能な場合は、必要なオンサイトのトラブルシューティングおよびサポート活動が米国によって実施されます
米国の市民土。脚注:免責事項[]

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。